

職集開催のニュースに 静岡支社が言いがかり！

1月27日に開催した沼津運輸区分会の職場講習室での職場集会を報じたJR東海労ニュースNo.1204に対し、28日14時45分頃、静岡支社の労働担当者が静岡地本に電話で言いがかりをつけてきました。

その内容は、「会社施設の利用許可申請を行ってきましたが、理由をつけ会社施設の利用が認められませんでした」「労働組合活動に対する不当な介入や弱体化を狙った攻撃と闘い、労働委員会への申立を行うなど、広く社会に訴える闘いを展開してきた大きな成果であると言えます」というのは事実と違う、正当な理由があつて許可しなかつただけだ、静岡地本の見解を出せ、というものです。つまり、静岡地本は謝罪しろというのです。

本部情報に、なぜ静岡支社が静岡地本に言うのでしょうか。つい最近、静岡運輸区長が「JR東海労ニュースを掲示板に貼るな」と不当な組織介入をしましたが、組織破壊・組合弱体化を狙った全く同質の不当労働行為です。静岡地本は、即刻静岡支社に抗議しました。

会社は、掲示物の一方的撤去をめぐる不当労働行為事件で、最高裁で連敗しています。この言いがかりは、ささやかな抵抗なのでしょうか？このようなみっともないマネはよしたまえ！

「見解を出せ」とは、
不当な組織介入だ！

静岡支社は発言を撤回して謝罪せよ！